

絆

題字:生徒会企画部長 榊田 愛佳

京都外大西高等学校

Kyoto **G**aidai **N**ishi
high school



学校
広報

2025 年10月11日 発行

〒615-0074

京都市右京区山ノ内苗町 37

【編集・発行】

後藤 純子 谷口 小麦

安藤 茉音 飯田 愛香

2025 年度
第6号

2025年度西高祭 Creating future



展示	1位 1年1組	2年 ICA 組
	2位 1年 ICB 組	2年1組
	3位 1年3組	2年4組
学級新聞	1位 1年 ICA 組	
	2年 ICB 組	
	3年1組	
ゲーム大会	1位 2年1組	



9月4日、5日に2025年度西高祭が行われました。台風の影響で天気が心配されましたが、大きなトラブルもなく無事に終わることができました。1日目は1、2年生の展示と、3年生の模擬店で大いに盛り上がりました。工夫を凝らした展示やクラブの取り組み発表が並び、訪れる人を楽しませていました。さらに、ゲーム大会や歌い大会も行われ、会場は熱気に包まれました。



2日目は森田ホールにて、2・3年生によるアビリングが披露されました。どのクラスも力を合わせて準備を進めた成果が光り、素晴らしい発表となりました。入賞したクラスの皆さん、おめでとうございます！
また、今年はルール改正が行われました。より自由に工夫ができ、一人ひとりが楽しめる西高祭になったと思います。全クラスが協力し合い、活気あふれる2日間となりました。



アビリング	1位 2年5組	3年 ICB 組
	2位 2年 ICA 組	3年 ICA 組
	3位 2年4組	3年6組
和弁	1位 3年1組	3年 ICB 組
英弁	1位 2年 ICB 組	
歌い大会	1位 2年 SC 組	



生徒会長 森江愛実さんより西高祭を振り返って
生徒会長として、6月から西高祭の準備とルールの見直しを進めてきました。今は無事に西高祭を終え、ホッとしていると同時に大きな達成感を感じています。特に、私たち生徒会が提案したルール改正が実現し、西高祭が成功したことは大きな喜びです。
もちろん、簡単な道のりではありませんでした。私自身、生徒会に入って初めての文化祭であったため、何をどう進めればいいのかかわからず、前生徒会メンバーや先生方に頼りすぎてしまったことがたくさんありました。生徒会長としてみんなを十分に引っ張ることができず、もどかしい思いもありました。ルール改正をめぐる、何度も先生方と話し合いを重ね、スライドを作り、一筋縄ではいかないことばかりで、毎日が辛いと感じることもありました。
しかし、これらの苦労があったからこそ、多くのことを学ぶことができました。これまでの「当たり前」を変えることの難しさや、仲間と協力して一つの目標に向かうことの大切さを知り、私自身も成長できたと感じています。
この経験は、私一人では決して成し遂げられませんでした。生徒会メンバー、そして親身になって支えてくださった先生方には、心から感謝しています。
最後に、今回のルール改正にご協力いただいたすべてのみなさん、本当にありがとうございました。